

1時間でできる情報モラル

都立石神井高等学校

主任教諭 小松 一智

はじめに

- Twitterでの不適切なつぶやきによる炎上が頻発
 - まとめサイト
- 夏の解放的な時期に多い
- 1学期に適切な指導をしておきたい

- どの単元で実施しよう？
 - モラルの単発？

高等学校学習指導要領

第5款 教育課程の編成・実施に当たって配慮すべき事項

5 教育課程の実施等に当たって配慮すべき事項

(10) 各教科・科目等の指導に当たっては、生徒が**情報モラル**を身に付け、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的、主体的に活用できるようにするための学習活動を充実するとともに、これらの情報手段に加え視聴覚教材や教育機器などの教材・教具の適切な活用を図ること。

第10節 情報

社会と情報

情報の科学

社会と情報

(1) 情報の活用と表現

ア 情報とメディアの特徴

イ 情報のデジタル化

ウ 情報の表現と伝達

社会と情報

(2) 情報通信ネットワークとコミュニケーション

ア コミュニケーション手段の発達

イ 情報通信ネットワークの仕組み

ウ 情報通信ネットワークの活用とコミュニケーション

社会と情報

(3) 情報社会の課題と情報モラル

ア 情報化が社会に及ぼす影響と課題

イ 情報セキュリティの確保

ウ 情報社会における法と個人の責任

社会と情報

- (4) 望ましい情報社会の構築
- ア 社会における情報システム
- イ 情報システムと人間
- ウ 情報社会における問題の解決

社会と情報

(1) 情報の活用と表現

ア 情報とメディアの特徴

情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用するために、**情報の特徴とメディアの意味**を理解させる。

実践事例

使用した教科書



実教出版

社情302

最新社会と情報

<http://www.jikkyo.co.jp/book/detail/130026>

情報とメディア

1年 教p16～

情報とは

- 情報とは行動や意思を決めたりするときの判断材料になる事実や事から
- 事実や事からを数字や文字、記号を用いて表現したものがデータ

- 知識は、情報を分析して問題解決に役立つように蓄積したもの
- 情報社会では知識を用いて新しい技術を創り、問題を解決して社会を発展させる → **知識基盤社会**

情報の特徴

- 残存性
- 複製性
- 伝播性

残存性

- 一度作られた情報は、完全に消えることがない
- 事例1（世間を騒がせた・・・）
- 事例2（・・・）

複製性

- デジタル化された情報は容易に複製可能（劣化しない）
- 事例3（アーカイブ）
- 事例4（お祭り）

伝播性

- デジタル化された情報はインターネットを利用して瞬時にどこへでも届く
- 事例5（対策しないと・・・）
- 事例6（購入したばかり・・・）

おまけ

- その1
- その2

- 今日の授業を受けて感じたことをまとめ

生徒の反応

まとめ

- 使うことができるから使っているようである
- 事例を見せると生徒は理解しやすいようである

まとめ

- 昨年、本校ではSNSのトラブルがなかった
- しばらく経過すると「慣れ」がでる

最後に

- 情報モラルは集中的に行うよりも単発を定期的に行う方がベター
- 1時間でできる情報モラルを複数用意したい

最後に

誰かほかの1時間ネタを
つくってください

質疑応答

ありがとうございました。